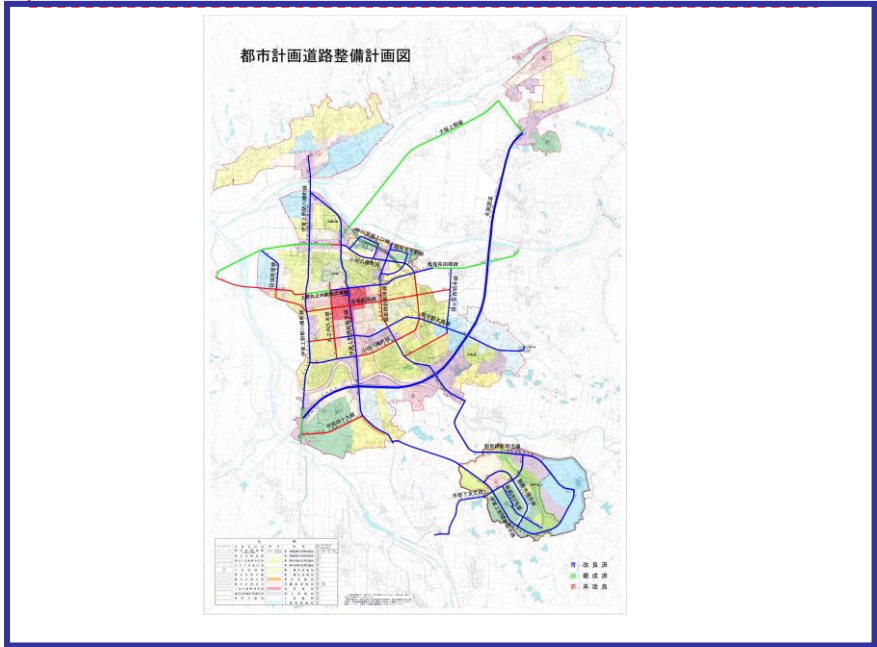


# (伊賀市)都市計画道路の見直し検討

## ■調査の内容・目的

近年の人口減少・超高齢社会の進展に伴い、財政状況が厳しくなるなど道路整備を取り巻く社会経済情勢が変化してきており、それを踏まえた都市計画道路の見直しが本市においても必要である。

伊賀市の都市計画道路は計画延長約62.3kmのうち、改良延長済(令和3年3月末時点)約41km、整備率約66%である。しかし、未整備区間の都市計画道路については具体的な整備計画がないまま決定後50年以上経過しているため、未整備区間を対象として見直しを行い、都市計画の変更を検討する。



| R8予算額    | R9予算額     | R10予算額 |
|----------|-----------|--------|
| 約8,300千円 | 約10,500千円 | 未定     |

## ■検討スケジュール

| 実施年度   | 内容                                                                                                                                                     |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| R7(仮)  | 都市計画道路の見直しに先立ち、必要性・代替性・実現性等の見直しの方向性について検討し、庁内関係部局との協議等を実施。                                                                                             |
| R8(仮)  | 見直し対象路線の抽出及び各路線の代替路線の検証を行う。併せて、各路線の必要性の評価(広域性)も行う。                                                                                                     |
| R9(仮)  | 検討した都市計画道路の見直しの方向性を踏まえ、交通量推計を実施し需給バランスの検証を行う。<br>交通量推計は「現況交通量配分」と「将来交通量配分」により交通量と混雑度を評価・分析する。<br>その結果より、見直し検討路線における妥当性について検証し、都市計画道路見直し案の公表用資料を取りまとめる。 |
| R10(仮) | 過年度までの検証結果を踏まえ、主な見直し検討路線における車線数・交差方式等の変更に関する概略設計を順次進める。                                                                                                |
| 将来ビジョン | 都市計画道路の見直し検討により、廃止・変更路線における都市計画の変更手続きを行う。<br>将来的には、加速するインフラ老朽化の中で、存続路線の効率的整備や計画変更路線の現実的整備を計画的に事業化することを目標とする。                                           |

**都市計画道路整備計画図**

青：改良済  
緑：概成済  
赤：未改良